#### 住宅の省エネルギー基準の解説 第3版第7刷(平成22年12月20日)改正



開口部の熱貫流率U 仕様の追加等 窓の日射侵入率ηとして選定する例の追加

今回の刷新解説において、

以下の開口部の熱貫流率Uにおける仕様の追加及び訂正が行われています。

# 追加

建具の仕様	代表的なガラスの仕様例	計算に用いる熱貫流 率
(一重)木製又はプラスチック製	低放射複層ガス充填 (G12)	1. 90 [1. 634]
(二重)金属製+プラスチック製	単板+低放射複層(A12)	1. 90 [1. 634]

### 訂正

熱貫流率	形態区分		建具の仕様	ガラス中央部の 熱貫流率	代表的な仕様例	
窓、 4.07以下 引戸又は 框ドア	窓、	1	(一重)金属製・プラスチック(木)複合構造製	3. 36以下	複層(空気層6mm)	
		(一重)金属製熱遮断構造				
		Л	(一重)金属製	3. 01以下	低放射複層(空気層6mm) 複層(空気層12mm)	

今回の刷新解説において、

ガラスにおける単板 2 枚(A12以上、A12未満)のガラス仕様について解説が追加されました。 複層ガラスとの違いについて留意してください。

## 解説追加

(一重)金属製建具、単板2枚(A12以上、A12未満)ガラス仕様とは、一重の単板ガラス入り窓のガラス部分に、別途単板ガラス入り建具を屋内側に重ねて設置したもの。一般的には、単板ガラス間にブラインドを内蔵したものとなる。ブラインドを内臓したものについては、ガラス部分に重ねて設置される単板ガラス入り建具を取り外し又は開閉ができる構造とするなどとし、ブラインドを含めて内部を清掃できるように配慮されている。

今回の刷新解説において、 ガラスの日射侵入率例が追加されています。

# 追加

			ガラスの日射侵入率(例)				
代表的なガラスの仕様例		代表的な 空気層厚(ミリ)	日射遮蔽物等の種類				
			なし	レース カーテン	内付け ブラインド	紙障子	外付け ブラインド
複層ガラス	低放射複層ガス充填ガラス	12	0. 65	0. 50	0. 45	0. 40	0. 15
ガラス二重	単板ガラス +単板	_	0. 79	0. 53	0. 45	0. 39	0. 17
	単板ガラス +複層ガラス (A12)	12 (複層ガラス空気層)	0. 72	0. 51	0. 44	0. 39	0. 16
	単板 +低放射複層ガラ (A12)	12 (複層ガラス空気層)	0. 59	0. 47	0. 43	0. 39	0. 14